

一般質問通告事項一覧表

平成21年 第3回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	磯田 龍一	歩いて暮らせる街づくり	<p>日本は世界の先頭を切って少子高齢社会に入っています。自然志向の元気な人たちは農山村に移住出来るが多くの人は、高齢になるにしたがって便利で安心な町中に移り住むようになります。こうした中、多くの中心街は郊外店に押されて、閉店を余儀なくされ、シャッター街化して、活気のない地域になっています。高齢になって車の運転が出来ないお年寄りには、非常に住みにくい環境になっております。</p> <p>こうした背景から、今日中心街の活性化と商業集積として再生する為の取り組みが指向され、「コンパクトシティ」の理念で、高齢化時代の楽しい街づくりを考える時にあります。車によらない「歩いて暮らせる」街です。</p> <p>本町に於ても、市街地の振興と賑わいを取り戻し観光客を町中に呼び込む体制作りの一環として、富山市の成功例等もあり、具体化に向かっての取り組みを求め行政としての対応について、町長のお考えをお尋ねいたします。</p>	町長	
2	〃	高齢化社会の対応について	<p>急速に進む、高齢化社会の中で、介護のニーズは益々高まっており、一方高齢者の「生きがい」づくりの対応も大きな課題であります。</p> <p>本町に於ては、介護施設の拡充も進められていますが、高齢者の間では、入居待ちの状況に不安を感じ、施設の充実強化を願う要望が多くあります。</p> <p>佐賀県では、民家を改造して、家庭生活と同じような環境で、少人数の介護サービスが受けられる、宅老所の設置が進められ、更に、高齢者だけでなく、子どもや、障がいのある方が「今から」「今日だけ」と言った感じで、必要なときに利用出来る、地域共生の場を「ぬくもいホーム」と呼び独自の生活支援を実施しております。</p> <p>今後の高齢者福祉のあり方として、大変注目される中、地域の身近な人で支え合い、助け合う、こうした取り組みは、高齢者の「安心と生きがい」作りに資するものと考えます。</p> <p>本町としても、これらの対応を生かして、今後の施策に反映して進めてほしいと考えますが、町長のご所見を承りたいと思います。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
3	磯田 龍一	農業の発展と地域の活性化	<p>食料自給率の低下は、国内農業の発展を疎外します。日本は、先進国の中で最低水準の40パーセントとなっており、世界一位のオーストラリアと比べると約6倍の差があります。自給率の推移（1961年～2003年）で比較しても、アメリカやオーストラリアなど先進国の多くが（10～20パーセント）上昇、従来100パーセントをかなり下廻っていた中国も大きく向上させているのに対して、日本だけが低下傾向にあります。</p> <p>こうした中、本道農業は、自給率200パーセントを超えておりますが、世界的な、食料事情は、地球温暖化や、世界各地の砂漠化等により更に逼迫してゆくとして、農産物の生産条件は悪化の方向にあります。</p> <p>こうした中、企業と農業の結びつきによる「地域おこし」の取り組みもあり、農村の豊かな環境や資源を活かす新たなビジネスも生まれています。</p> <p>異業種の参入を促す農商工連携の取り組みや、地元建設業によるノウハウを活用して、本町農業の明日に向かっての幅広い対応が考えられますが、町長のご見解をお尋ねいたします。</p>	町長	
4	佐名木 幸子	高齢者宅の火災警報器の設置について	<p>羊蹄山麓7町村での調査結果によりますと、設置率が42%にとどまっている状況が報道され、全道平均の46%を下回っています。アンケートによる理由に「義務化まで時間の猶予がある」が4割を占めております。警報器は、家電量販店などで2千円～1万円と報道されている中、本町の低所得の高齢者の方々から、助成をして欲しいとの声が寄せられております。</p> <p>京極町は全世帯に、喜茂別町と真狩村は高齢者などの対象世帯に助成を、ニセコ町は高齢者がいる世帯に警報器を1個給付、また留寿都村では、高齢者対象世帯に、補助は1個に対し最大5,300円を3個を限度としております。それぞれの町村が助成に前向きに実施されている状況化において、倶知安町としては、現在どのようにご検討さ（次項へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(4)	佐名木 幸子		(前項より) れているのか、お伺い申し上げます。	町長	
5	〃	災害弱者(要援護者)の 支援策の作成について	<p>9月1日の防災の日から1週間が防災期間と決められ、自治体などが防災意識向上のための行事や訓練などを実施しています。しかし、自然には勝てない災害が今年もすでに連続して起き、地震災害、ゲリラ豪雨による水害と一瞬にして多くの命が奪われ、重傷者は今も尚、苦しむ日々であると報道されています。</p> <p>倶知安町では、高齢者や障がい者など災害弱者の実態はどのように把握されているのか、お尋ね致します。また、災害時に自力で避難できない高齢者、障がい者といった災害時要援護者の避難支援プランの作成もございましたら、お聞かせ頂きたいと思います。</p> <p>各地の災害でも、こうした人たちへの支援態勢が整っているか否かで人的被害に大きな差が出ているのが実状です。そこで町と町内会、民生委員などの協力を得て確認し、名簿を作成する取組みが必須であると考えますが、町長のご見解を賜ります。</p> <p>避難所へのマップの完成は如何されたのかお伺い致し、町長のご見解を賜ります。</p>	町長	
6	〃	通学路でもあるカーブ 道路を直線化に！！	<p>南6条西3丁目から岩尾別に続く町道で、急カーブが多いと言われております。特に冬季間は見えづらい点もあり、雪壁が高く車の接触事故が多々あると聞いております。</p> <p>西小学校に通う子どもの通学路でもあり、カーブも然りながら第1クトサン橋では、双方の車両が通ると道路幅も狭いことから風圧も強く、待機する際の児童にとって大変危険であると指摘されております。また夏場はよく自転車も通ります。子どもたちも、ドライバーも安心、安全で通れるよう直線道路化を願う町民の声を真摯に受け止めて頂きたいと思います。</p> <p>また、直線になりましたら、大幅に距離短縮になることから除雪作(次項へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(6)	佐名木 幸子		(前項より) 業にもプラス面が可能であると考えますが、町長のご所見をお伺い申し上げます。	町長	
7	原田 芳男	平成20年度決算について	基金繰り入れや前年度繰り越しなどあまりにも予算と違いすぎませんか	町長	
8	〃	福祉ハイヤーについて	1、福祉ハイヤー券を30枚に戻して欲しい。所得制限の廃止を ・30枚に戻すためには450万円程度で実現できるのでは	町長	
9	〃	福祉灯油について	今年も実施すべきでは	町長	
10	〃	子供の医療費を無料に	次代を担う子供たちの健康を守り子育てを支援するうえでも是非実現してほしい	町長	
11	〃	新型インフルエンザ対策について	1、現状と現在の町の対策は 2、ワクチンなど予防、治療薬の見通しは 3、ワクチンの接種に助成を	町長	
12	森下 義照	安心・安全に暮らせる町づくりについて	1. 俱知安町の防災について 3月の定例でも申し上げましたところ、俱知安町の防災計画については道と本協議の最中とのことであり、協議が終わり次第、5・6月頃には防災計画の公表と聞きました。しかし、いまだに防災計画なるものは目にしていません。どのような結果になっているのでしょうか。 (次項へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(12)	森下 義照		<p>(前項より)</p> <p>倶知安町では、災害が起こらないと安心しているのでしょうか。また、町内会連合会関係や、関係機関との協議等も考えて実行することでしたが、協議ができたのですか。</p> <p>道では、9月1日に総合訓練を実施しているのですが、本協議はまだ終わっていないのですか。住民においては、大変重要なことですので、早急な作成と配布が必要と考えますが、町長のお考えを伺います。</p> <p>2. 家庭用火災警報器の推進について</p> <p>町では、公営住宅の家庭用警報器の取り付けについては本年度戸数の半数を取り付け、残りは次年度の取付予定と聞いておりますが、以外の一般住宅や借家などに入っている町民に対して、家庭用火災警報器の取付推進をどのように考えているのかお尋ねいたします。</p> <p>また、他町村では、補助対象をいろいろと模索して実施しておりますが、倶知安町では公営住宅以外は、取り付けについては個人設置以外考えないのか、それとも一部条件的に取り付け補助を考えて、家庭用火災警報器の取り付け推進を図ることにより町として、設置率向上に繋がり安心・安全なまちづくりができるものと思っておりますが、町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	
13	"	パークゴルフ場コース増設に伴う今後の動きについて	<p>町長は、町民に対して次年度パークゴルフ場コース増設を宣言しておりますが、工事をいつ頃から始めて全面使用可能となるのはいつの時期なのか。</p> <p>また、工事中は全面的に使用を中止するのか、1コース(ニセコ)コースのみの使用、または、ワイスコースの2ホールを先に移動させて2コースでの使用とするのか、さらに、それぞれの運用での料金はどのようにするのかについて方針を決めておく必要があるのではないか町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
14	鈴木 芳幸	本町における補助金等 について	<p>先日の決算委員会においても審査されましたが、町内の各団体・法人に対してさまざまな補助金や助成金などが交付されています。厳しい財政事情のもと、これまでも補助金や助成金の廃止や削減が行われてきたと思いますが、本町においてはどのような形で補助金や助成金交付の見直しや検討が行われているのでしょうか。決して補助金、助成金を出すなど言ってるわけではないので、誤解なきようお願い致します。</p>	町長	
15	〃	メープル街道393に ついて	<p>このメープル街道393も開通されて、1年がたちましたが予想以上の交通量におどろいている所であります。この街道の不便なところですが、トイレがない事であります。又コンビニ等も無く大変不便を感じている様であります。国道である為開発局にお願いすべき事なのか、それとも町に置いて出来るものなのか、見当して頂きたいと思えます。</p> <p>2つ目は歩道の設置についてであります。先にお話したように交通量も多く、先日も直線道に置いて事故がありました。この様ななか、小、中学生がバス停迄の危険を考えますと早急に開発等に申し入れをされたいと思えます。特に冬場の歩行は大変です。いかがでしょうか？</p>	町長	
16	盛多 勝美	雇用対策、高卒の求人状況は、	<p>4月から6月期の実質国内総生産（GDP）が6期ぶりにプラス成長に転じるなど、景気には一部、明るい兆しも見え始めていますと聞きますが、企業等の雇用情勢は、依然として厳しいものと考えます。そのような中で本町の企業等からの来春卒業予定者の高校生向けの求人状況をお聞きしたいと思えます。</p> <p>また、本町として何か対策を講じておりましたら、その点をお聞かせください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
17	盛多 勝美	パークゴルフ場利用者の声	<p>パークゴルフは、だれでもすぐに楽しめる簡単なスポーツです。愛好者は、北海道を中心に100万人とも言われております。</p> <p>倶知安町のパークゴルフ場は、芝も良く管理されコースも面白くする工夫がされておりまして、若い人から高齢者までが楽しんでプレーしております。特に高齢者の方々には、健康維持には欠かせないスポーツではないでしょうか。</p> <p>最近、その利用者の方々から、ご意見をお聞き致しましたので、是非ご検討いただきたいと思っております。</p> <p>要望1．フェアウェイの幅を現在の幅より多少広くしてほしい。ラフの芝を多少短めに刈ってほしい。</p> <p>要望2．シーズン券の発行を考えてほしい。</p> <p>来年度に防衛省の補助を受けて、パークゴルフ場の増設を検討されているようですが、規模等内容をお伺いいたします。また、今年の利用状況は、どのようになっているか、過去3年位の対比などでお知らせください。</p>	教育長	
18	吉田 巖	新政権にどう臨むのか？	<p>第45回衆議院議員選挙において政権交代が行われ、これまでの自民党中心の連立政権から、民主党中心の連立政権(16日決定)に変わろうとしております。本町がこれまで取り組んできた次の最重要課題を進めるにあたって、福島町長は新政権にどう臨むのかお聞かせ下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．自衛隊倶知安駐屯地の存続について 2．北海道新幹線の札幌延伸について 3．北海道横断自動車道(黒松内・余市間)の整備促進について 4．その他 <p>新政権は財源確保のため、総額14兆7000億円の経済危機対策予算も見直し、予算の一部執行停止なども視野に入れているようですが、仮にそれが行われた場合本町の予算執行にも影響してくるのか、影響があるとすれば現時点で想定されると思われる範囲内で具体的にお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
19	榑 政信	町民参画のまちづくりについて	<p>6月に町民が主体となった「倶知安まちづくり協働会議」が設立され、7月には町とパートナーシップ協定を締結しております。</p> <p>また、8月には「倶知安まちづくりモニター」の募集が始まり、第五次総合計画のまちづくりの理念である「住民の参加・参画による自治の確立」を目指した活動が始動したようであります。</p> <p>参加されている町民の皆さんの活動にエールを送らせていただきたいと思います。</p> <p>しかしながら、なかなか参加できない町民の方が大勢おります。サイレント・マジョリティではありませんが、そんな多くの町民の方々にこそ「まちづくり」に参加、協働していただきたいものです。</p> <p>この秋には、また「まちづくり懇談会」を計画されていると思いますが、多くの町民の皆さんに参加していただき、いろんな意見を聞きたいものと思いますが、町長の意気込みをお聞かせ下さい。</p>	町長	
20	〃	急を要す「羊蹄山避難小屋」の建替え！	<p>日本百名山のひとつである羊蹄山の山頂にある避難小屋の老朽化が著しく、危険な状況のようです。避難小屋の管理人さんのブログ「羊蹄避難小屋日記」によると、数年前より後志支庁で調査を行っているようですが、角ログ形式の壁は十数センチも歪み、屋根を支えきれないような状況に思え、ログエンド部分は潰れたり・抜ける部分もあるようで、最近の登山者の写真からも明らかなようです。</p> <p>先のトムラウシでの遭難事故で避難の重要性が明らかになっていますが、その避難先である小屋が今にも潰れそうでは、登山者の命を守ることはできません。</p> <p>環境省で「支笏洞爺国立公園管理計画」を作成しているようです。計画案では、「羊蹄山の避難小屋は、羊蹄山の利用のあり方を含め関係行政機関等と検討を図っていく。」と建替えが何時になるか分らない計画です。年間1万人超の登山者を迎え、千人ほどが宿泊している羊蹄山です。登山者の安全・安心を確保するためにも積極的に国に要請すべきと思いますが、町長のご見解や意気込みをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
21	榑 政信	町や町民、医療機関が一体で守る地域医療について	<p>先の第2回定例会で地域医療の確保について、多くの議員から様々な角度で質問があり、町長から羊蹄地域医療協議会において近隣町村と連携を深めながら対応を検討したいとのことでした。</p> <p>協議の結果は如何でしたでしょうか。</p> <p>隣の岩内町をはじめとした岩宇地区では、岩内協会病院が赤字補てん2億円の財政支援要請を行ったと新聞報道されております。後志の地域医療の存亡の危機が目の前に迫ってきております。</p> <p>全国どこでも同じような状況のようですが、九州の宮崎県延岡市では、危機的な状況にある地域医療を守るための「延岡市の地域医療を守る条例(案)」が9月定例会に提出されているそうです。奈良県に次ぐ2番目の条例のようですが、町や町民、医療機関が一体となって、それぞれの役割を果たしながら信頼関係を作り、地域医療を地域全体で守り、健康で長寿の地域を作っていく仕組みのようです。</p> <p>金銭的な支援も大事ですが、三者が一体となって取組む姿勢を見習うべきと思いますが、町長のご見解をお聞かせ下さい。</p>	町長	
22	〃	業務の自己点検・評価の意義について	<p>平成20年度の「教育委員会の所管事務に係る自己点検・評価報告書」が提出されました。昨年の地方教育行政に関する法律の一部改正により義務付けられたとのこと。日々の活動状況や予算執行状況等具体的な数字も明記しており、分かり易い報告書となっております。</p> <p>一部、評価基準等の不明な点もありますが、情報提供の手法として評価できる取組みだと思えます。</p> <p>この取組みを役場の行政評価システムとして導入しては、如何でしょうか。事務改善ツール、あるいは、町民への情報提供ツールとして活用できると思えます。</p> <p>町長のご見解をお聞かせ下さい。また、教育長には、実施にあたっての感想及び今後の事務改善への取組みについてお聞かせ下さい。</p>	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
23	阿部 和則	プレミアム商品券発行事業の継続と拡大について	<p>今年度 450 万円の町補助を頂いたプレミアム商品券発行事業は、6 月に 1 回目総額 1200 万円で実施、12 月に 1800 万円で実施予定となっております。</p> <p>今年度プレミアム商品券発行事業を行った市町村は、全道で 131 市町村あります。実施規模については、市で平均 1 億 7 千 5 百万円。町村では 4 千 7 百 95 万円となっており、わが町は下から 5 番目でした。6 月までの半年間の集計ですから今年の 12 月までを含めた 1 年間の平均値はまだ出ませんが、町や商店街の規模から考えるとあまりにも小さい事をご認識いただきたいと思えます。事業規模が小さい為に使用するお店にも偏りが見られ（主に食料品、家電販売店など）幅広い業種への波及効果、すなわち経済効果という点では限定的なものとなっております。しかしながら聞き取り調査を行ったところ、この事業に対する町民、事業者の期待は大きく、継続を望む声が圧倒的でした。</p> <p>本町の景気の状態や町民の経済状態を考えた時、この事業の効果は大変意義深いものがあり、継続は勿論のこと事業規模も全道町村の平均 5 千万円（12 月も入れるとまだ上がると思われませんが）程度を考えていただきたいのですが、町長のお考えをお聞かせください。</p>	町長	
24	"	ダイエー跡地の活用について	<p>町内の一等地にある南 1 条西 1 丁目の旧ダイエーの取り壊しが始まりました。その跡地は 2,830 m²、860 坪の広さです。この跡地をどのように位置付けをし、どのように活用していくのでしょうか？</p> <p>1974 年に施行された「大店法」は地方の商店を守る目的で作られましたが、1998 年に日米構造協議によるアメリカや財界の圧力により出来た「大店立地法」は似たようなネーミングとは異なり、まったく異質なものでした。「大店法」で規制されていた大型店の進出条件である地元との協議、店舗面積、営業時間や休日の設定等は「大店立地法」で全て撤廃されたのです。その結果、郊外型大型店の進出に歯止めがかからなくなり、市街地商店街とそこに取り残された大型店は自力では回復できないくらいのダメージを受けたのです。その象徴が旧ダイ (次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(24)	阿部 和則		<p>(前頁より)</p> <p>エーなのです。行き過ぎた規制緩和の失政が地方から「ノー」を突きつけられ、選挙で敗退をし、ようやくここに来て、地方と地方の商店街を元気にする法律が矢継ぎ早にできあがってきました。「経済産業省」の無利子貸付制度、「国交省」によるニューコンパクトシティー構想などです。</p> <p>「商店街は商店を持って形成する」このような既存の概念を捨てて、お年寄りにも子供にも利用され、便利で優しい「複合商店街」造りが今求められているのです。</p> <p>並行して、今年度から新幹線駅舎周辺の整備計画も始まります。「ダイエー跡地」はその中心地です。町長はこの跡地の活用にどんなアイデアをお持ちなのか、羊蹄山麓で1番の賑わいを誇った駅前商店街の復興にかける思いをお聞かせください。</p>	町長	
25	三島 喜吉	ふるさと応援とふるさと会について	<p>ふるさとに対する共通の思い出や思い入れを土台にふるさとを応援しようとする組織が全国各地で活発に活動されています。我が町倶知安町においても「札幌くっちゃん会」や陸上自衛隊倶知安駐屯地の出身者でつくる「在京倶知安会」があり活発に活動されています。先般東京でのイベントに出向いた際に、倶知安出身者での東京近郊でのふるさと会の設立を望む声があり、倶知安町としてきっかけ作りを是非ともして欲しいとのお話がありました。</p> <p>現在、関東地区において倶知安高校同窓会の東京白樺会や倶知安農高同窓会の関東支部の方々が活発に活動されていますが、まずこの方々の倶知安出身者を中心に「東京くっちゃん会」を設立され、ふるさと応援の見地からも倶知安町の応援団として頑張っていただけるものと思いますが、町長のご見解をお願いします。</p>	町長	
26	〃	新型インフルエンザ対策について	<p>新型インフルエンザが北海道内でも「流行期」に入ったことが先日報道されました。道内の流行のピークが早ければ10月上旬頃になる見通しが発表されました。羊蹄山麓においても一部の高校で休校があ</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(26)	三島 喜吉		<p>(前頁より)</p> <p>り、俱知安周辺での流行期のきざしが出てきています。</p> <p>ワクチンの接種の開始は10月下旬とのことで流行のピークとの差があるわけではありますが、まずワクチン接種の俱知安町と医療機関との協議や準備が進んでいると思いますが、現在進めている対応策についてお伺いします。またワクチン接種に対して1人2回の接種で6000円から8000円の負担があると言われていますが、このことについて低所得者対策についてどのように考えておられるか町長のご見解をお願いいたします。</p> <p>また教育委員会として感染拡大の中で集団感染が起こりやすい学校・保育園等の施設における予防対策や感染に対する対応についてまた休校や学級閉鎖等の基準がどのようになっているか教育長にお伺いします。</p>	町長 教育長	
27	〃	肥料・燃油高騰緊急対策の継続について	<p>平成20年からの継続事業として農業経営者にとって大変大きな支援対策となった「肥料・燃油高騰緊急対策」であります。最近になり肥料価格に多少の落ち着きが出てきましたが、しかし高水準に変わりはなく燃油・資材関係については高水準のままという中で、農業経営を大きく圧迫している状況にあります。</p> <p>新政権の農業政策の中では新年度に向けての政策は検討されていない状況であります。俱知安町として基幹産業を育て守っていくためにもこの支援事業の継続が必要と思いますが、町長のお考えをお願いいたします。</p>	町長	
28	〃	農業振興について	<p>国の政権交代により農業政策が大きく変わろうとしています。経済・景気対策として打ち出された2009年の補正予算執行が進行中の中、農業予算の中で大変期待されていた、「農地集積加速化対策事業」・「森林整備加速化・林業再生事業」・「需要即応型水田農業確立推進事業」などが執行停止や凍結の予定とされています。また農家から</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(29)	三島 喜吉		<p>(前頁より)</p> <p>期待がおおきい「食料供給力向上緊急機械リ - ス支援事業」についても影響があるとも言われて、農業者の生産現場において混乱が生じようとしております。</p> <p>農業の担い手である若い農業後継者が、夢と希望のもてる環境づくりを早急にし、担い手を育成していくためにも全国一律の農業政策でなく、北海道の特性を生かした基盤強化につながる政策が必要と思います。</p> <p>俱知安町の基幹産業である農業の衰退が何を意味するかは、おわかりのことと思いますが、地元の農業関係団体や北海道と連携をとりながら要請活動を早急にしていく必要があると思いますが、町長のお考えをお願いします。</p>	町長	
29	鈴木 保昭	政権交代 困惑	<p>政権交代は、経済の混乱は必至だろうと言われているが、地方行政にとっても大きな混乱が生まれることが予想されるが、我が町の取り組みはどのように変化がおきるのだろうか。</p> <p>農家の個別所得補償制度はどうなる？</p> <p>地域医療再生基金 執行停止？</p> <p>年金や医療社会保障制度が大きく変化</p> <p>新幹線・高速道路などの計画は...停滞すると都市と地方の格差もさらに広がってしまうのではないか</p> <p>政権選択を最大の争点とした衆院選は、政権交代を訴えた民主党が地すべりの勝利を収めた。...停滞や混乱も、覚悟せねばなるまい。しかし、そうしたリスクは百も承知のうえで、有権者は民主党に政治の再生を託した。</p> <p>今後の国政と地方自治体の関係。陳情などについては？</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
30	鈴木 保昭	郊外の水道加入金は町の1.2倍	<p>上水道料金は行政手腕次第で、水道料金・加入金が変わるというものです。もう一度我が町の上水道の制度仕組みの再チェックをして旧態以前のもの、時代に合っているかを検討すべきである。加入金は区域内外で1.2倍の格差がある。移住して郊外に家を建てると3.6万の加入金、町は3万。町が安いのか郊外が高いのか。いずれにしても1.2倍の格差は不公平格差である。</p> <p>それに下水道ももちろん自前、担当者は浄化槽の補助金がありますとのことであるが、昨年は5件である。申請は70件近いと聞くがハードルが高いのか、補助制度の目的意識が低いのか。</p> <p>平成24年に水道料金の制度が変わると聞くが、制度改革により一般家庭の料金は安くなるのか高くなるのか。(資料要求 シミュレーションの提出を)</p>	町長 監査委員	
31	"	倶知安一の歓楽街「都通り」の街並み改修を	<p>観光の町、スキーの町「倶知安」には毎年、多くのスキー客、観光客が訪れています。近年では観光関係者の努力も実り、夏冬そう変わらないほどのお客様が訪れていると聞いております。</p> <p>また官公庁などの関係で出張での宿泊者も多く、当然のように、わが町の歓楽街「都通り」には、多くの客が訪れています。</p> <p>冬は雪ですべて覆われやや綺麗に見えますが、夏の倶知安一の歓楽街は「汚い... 暗い」のイメージが強く、観光客より不満の声が最近多く聞こえます。</p> <p>あの暗い飲食店街には活気も元気も見当たらず、飲食店の経営者の努力も反映されずらく、折角おいでになったお客さんを気持ちよく迎える環境ではないと思うのであります。倶知安は変わった、活気が出た、元気な町になったのイメージはあの一角から出るような気がします。歩道は勿論、町の道路用地にあるわけでありますので、聞くとところによるとあの場所は道路用地の確定は出来ていない、道路用地と民地の境が明確になっていない、そのために道路の改修もできないとも聞きますがその真意の程もお伺いします。なにはともあれ「倶知安町の中心」の整備をしてください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
32	鈴木 保昭	役場職員に告ぐ あつく夢を語れる人 & 何事においても一生懸命になれる人であれ	<p>「あつく夢を語れる人 & 何事においても一生懸命になれる人になれ」 私は役場職員の理想像をこのように思っております。 「最近の公務員は夢を持たなくなった」と良く聞きますが、私は若手の職員にもまだまだ元気な者はいると思います。 しかし、自由に発想して提案する。その事によって上司との意見が合わず激論を交わした。この役場であまり聞いたことがありませんが役場の体質がそうなっているのか、町長の正直な感想をお聞かせください。 今、経済は大変な時代であります。民間企業では明日の給料がもらえるか。大変不安な時代が続いており、国民の義務として「塩嘗めても納税」している人は大勢おります。 その中でも町民は更なる希望と勇気をもって頑張っています。皆様は公僕として時にはリーダーとして元気を出して・・・夢を語って町民を引っ張っていただく事を希望いたします。そして上司は町民のためになるのか、ならないのかを判断材料に上司としてしっかりと部下を育ててください。 勤務時間でも平気で喫煙室に行くようなものは公僕の資格のない人です。</p>	町長	
33	笠原 啓仁	「公共サービス基本法」について	<p>今年5月20日、「公共サービス基本法」が成立し7月1日施行となりました。以下の点についてご説明ください。 1. この法律の概要について。 2. この法律の施行による本町としての責務等について。 3. 第11条の規定と本町の取り組み等について。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(公共サービスの実施に従事する者の労働環境の整備) 第11条 国及び地方公共団体は、安全かつ良質な公共サービスが適正かつ確実に実施されるようにするため、公共サービスの実施に従事する者の適正な労働条件の確保その他の労働環境の整備に関し必要な施策を講ずるよう努めるものとする。</p> </div>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
34	笠原 啓仁	「消費者庁関連法案」の 施行と本町の責務につ いて	<p>5月29日、消費者庁関連3法（「消費者庁及び消費者委員会設置法」、「消費者庁及び消費者委員会設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」、「消費者安全法」）が成立しました。</p> <p>この法律の施行により9月1日、長官や委員会の人事をめぐっている問題が指摘されるなかで消費者庁がスタートしました。この法律の施行に伴う本町としての責務等についてご説明ください。</p>	町長	
35	〃	「商店街活性化法」につ いて	<p>8月1日、「商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律」が施行されました。法律の概要と本町としての取り組み等についてご説明ください。</p>	町長	
36	〃	政権交代と本町への影 響について	<p>政権が交代することとなりました。このことによる市町村への影響について新聞などで連日のように報じられています。小樽市ではさっそく地元選出議員に対し、補助金等の確実な交付などについて要望したとの記事が先日の道新に載っていました。本町への影響とその対応についてご説明ください。</p>	町長	
37	〃	生ごみ用袋の改善につ いて	<p>「保管していた生ごみの袋を使おうとしたらボロボロに破れて使えなかった」「袋に製造年月日や使用期限を印字すべき」。本町の生ごみ用の袋に対してこうした声が少なくありません。使用不能となった袋については新品と交換してもらえとのことですが、そのことを知らない町民も多いようです。使用方法などについての町民への周知とともに、何らかの改善策を講ずるべきと思いますが、いかがでしょうか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
38	荒野 洋子	身障者用トイレにユニバーサルシートの設置を	<p>今年の8月30日の「ふくしま祭り」は町民が一堂に会するよいお祭りになって来たと思いました。障がいをもたれた方も高齢になられた方も、各家庭から、又支援施設からたくさん広場に集まって来られるようになって来ました。とても良い雰囲気「まつり」だったと思います。このように「まつり」だけでなく一人でも多くの方が戸外に出て、たのしみ、参加することが一人一人の健康にもよい作用だと思います。もっとそのことを助長する為に身障者、高齢者、幼児にやさしい街づくりの一つとしても身障者用（公衆トイレ、集会施設など）トイレにユニバーサルシートの設置を促進してはいかがでしょうか。お伺いいたします。</p>	町長	
39	〃	新型インフルエンザ対策について（その1）	<p>6月定例会で一般質問致しましたが、予想以上に早く感染者が広がっています。この時に本町として前もってとれる対策についてお伺い致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 予防接種の対策と予防策の徹底 2 医療機関との連携や町民への周知 3 治療薬や入院患者が出たときの対策 4 質問が最後になりますので、前の議員の質問いかんによっておききすることが出るかもしれません。 	町長	
40	〃	上水道管について	<p>石綿管の残りの長さとかこれからの取替計画について 上水道管の個人負担について 配水管について 給水管について 区域内と区域外のと差について</p> <p>以上お伺い致します。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
41	竹内 隆	都市計画審議会の答申について	諮問をした町長は、答申の通り（議会議決などのように）完全に拘束されるのですか？	町長	
42	〃	「景観協定」について	3月定例町議会の予算賛成討論で指摘をした景観協定の違法（「景観条例」では景観協定にかえて建築協定を規定しているのに、その条例の下位にある「景観条例施行規則」で景観協定を勝手に蘇生させていること——この状況は本町の法制秩序の三層構造（条例 規則 要綱等）における下克上であり許されないことです。）については、その後改善されましたか？改善されたのであれば新「規則」を資料として提出し、説明をして下さい。	町長	
43	〃	公的医療機関の役割について	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法で定める公的医療機関に求められる役割についてご説明下さい。 ・厚生病院が公的医療機関としての役割を十分に果たせるよう、道・関係町村・厚生連による三者協議の場を設けることはできないものでしょうか？ 	町長	
44	〃	新型インフルエンザ対策について（その2）	荒野議員の質問の補足です。（補正予算審査特別委の質疑如何では取下げます。）	町長	